

教育制度

JA愛知厚生連 看護部理念

私たちは、地域住民の健康な生活を支援するために、
専門職業人として誇りと自覚をもって、質の高い看護を提供します

教育理念
01

根拠に基づいた看護

豊かな感性や倫理観、科学的根拠に基づいた看護実践ができる看護職を育成します

教育理念
02

ニーズに対応した看護

社会のニーズを捉え、地域のニーズに対応できる看護職を育成します

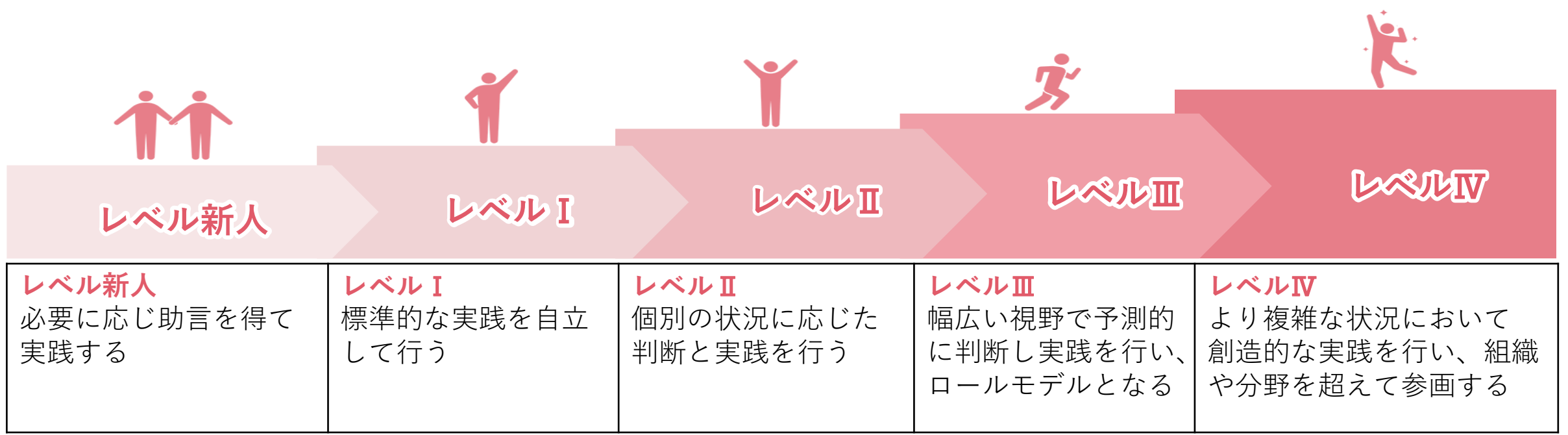
教育理念
03

キャリア支援

看護職が相互に研鑽する組織文化を育み、一人ひとりのキャリアを支援します

JA愛知厚生連 看護部クリニカルラダー

看護職個人としては**自身が育つために**、組織としては**看護職を育成するために**、看護職のクリニカルラダーを活用した教育を行います。
一人ひとりが自身の目標を設定し、そこへ到達するための指針としてクリニカルラダーを活用します。



看護師が看護実践を行うために必要な能力は、「看護実践能力」であり、「専門的・倫理的・法的な実践能力」「臨床実践能力」「リーダーシップとマネジメント能力」「専門性の開発能力」の4つの能力で構成されています。本会の理念に基づいた質の高い看護を提供するために、JA愛知厚生連看護部ラダーを活用し、組織の人材育成の方向性と看護職一人ひとりが思い描く「看護職としてのあり方」をすり合わせながら支援していきます。その中でも「個別の状況に応じた判断と実践ができる」能力を重視し、看護実践能力習熟段階レベルⅡ以上の取得を目指していきます。

看護実践能力

臨床実践能力

基本的看護技術提供から
特殊・専門的・高度な臨床実践能力

ニーズをとらえる力

ケアをする力

意思決定を支える力

協働する力

専門的・倫理的・法的な実践能力

自らの判断や行動に責任を持ち、倫理的・法的規範に基づき看護を実践する能力

アカウンタビリティ
(責務も基づく実践)

倫理的実践

法的実践

専門性の開発能力

看護師としての資質・能力を向上し、適切かつ質の高い看護実践を通じて、看護の価値を人々や社会に提供し貢献する能力

看護の専門性の強化と社会貢献

看護実践の質の改善

生涯学習

自身のウェルビーイングの向上

リーダーシップとマネジメント能力

組織の一員として看護・医療の提供を効率的・効果的に行うために、状況や役割に応じたリーダーシップを発揮しマネジメントを行う能力

業務の委譲/移譲と管理監督

安全な環境の整備

組織の一員としての役割発揮

看護職の発達モデル図

全ての指標が同時に成長できるのは難しいことです。看護師一人ひとりの得意分野、特性、能力を考慮しながら、重点的に取り組む課題を設定し、拡大し続けていくことを目標としています。

